リモートセンシング利用拡大の課題

リモートセンシングの利用を拡大するために下記の様な点についてなお一層の方策が必要

1. 利用者の拡大

① 利用者側の事業視点に立った使い方
② 利用者に求める知識・技術の普及

2. 利用環境の整備

① 専門的な処理や大量データを処理するための計算機・ソフトウェア環境
② 専門的知識を必要としない操作性の高い環境
③ データ入手の容易な環境
④ 特徴抽出（Feature Extraction）から異常予測（Instability prediction）へ

3. リモートセンシング衛星（データ）

① 気候予測などデータの継続性による長期データの蓄積
② 観測頻度の向上による連続的に監視可能なシステムの確立
③ 品質の保証と、ニーズに合ったセンサー性能の確保

4. 国際的な活動の推進や連携

① 我が国の強みを生かした国際的連携
② 海外における利用拡大活動の推進

All rights reserved RESTEC 2017